

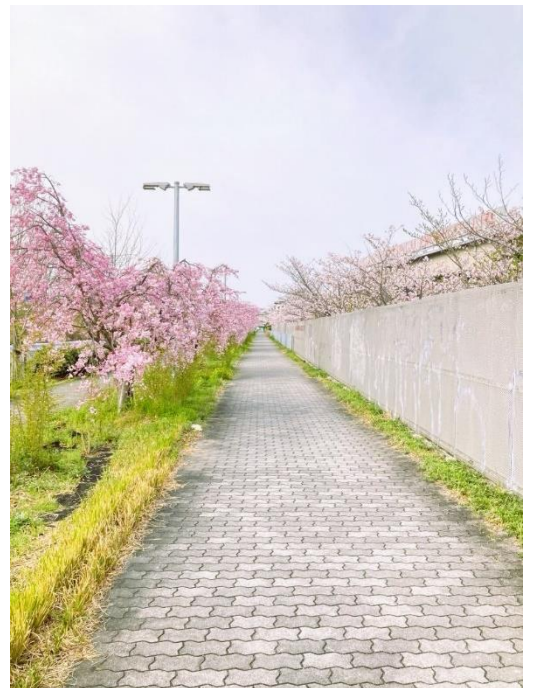
【報道提供資料】  
PRESS RELEASE



## 未利用の道路空間が“にぎわい”を生む拠点に ～民間提案で実現する新たな維持管理モデル～

泉南市では、民間の活力による道路空間の維持管理と地域のにぎわい創出を同時に実現する新たな取組を開始します。

本取組みは、事業者等が自らの視点で本市や地域の課題と捉えるテーマについて、アイデアやノウハウを生かした提案を行うことで、市民サービスの向上や地域経済の活性化等を図る「泉南市民間提案制度」により採択されたものであり、市道砂川櫛井線の未供用地を活用して実施するものです。



### <背景・課題>

市道砂川櫛井線は、和泉砂川駅付近を起点としてJR阪和線沿いに新家方面へ延びる本市の主要幹線道路です。現在、和泉砂川駅周辺の未利用区間（約300メートル）においては、片側のみを暫定供用となっており、全面開通までには一定期間を要する見込みです。

このため、当該区間における未利用地の活用や、供用部分における除草・植栽の維持管理が課題となっています。

また、植栽については、市民団体とのアドプト協定により「しだれ桜」が植栽され、春には良好な景観を形成していますが、担い手の高齢化等により維持管理の継続が課題となっています。道路維持については市による除草等を実施しているものの、現行の体制では良好な状態を継続的に維持することが難しく、十分な対応には相応の財政負担が必要となります。

こうした状況を踏まえ、本市では民間提案制度におけるテーマ型課題として「道路空間の維持管理」を設定し、民間の創意工夫を活用することで、新たな財政負担を伴わずにサービス水準の維持・向上を図るとともに、事業者・市民双方にとってメリットのある提案を募集しました。

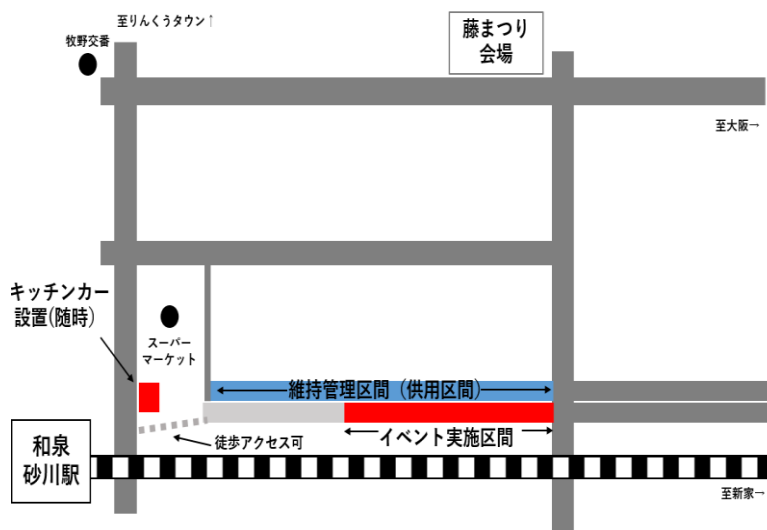
### <取組の概要>

本事業は、和泉砂川駅前の砂川櫛井線道路用地の未供用部分および暫定供用区間の未利用地において、キッチンカー等の出展によるにぎわい創出を行い、周辺エリアの維持管理を行うものです。

これにより、従来、市および市民団体が担ってきた道路空間の維持管理について、除草回数の増加や専門家によるしだれ桜の保全を行うことによる質の維持・向上を図るとともに、イベント実施等を通じた地域のにぎわい創出およびシビックプライドの醸成を目指します。

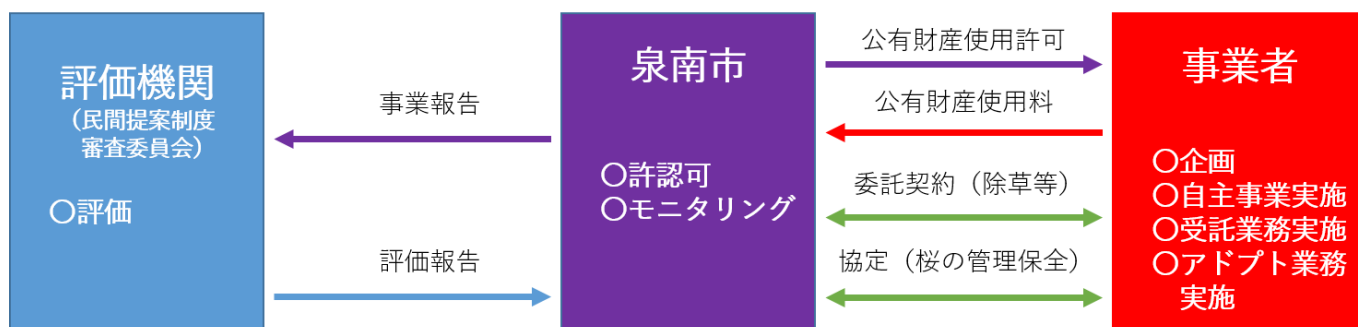
事業実施者である「花笑み泉南枝垂れ桜会」（以下「事業実施者」という。）は、主に次の取組を実施します。

- ・和泉砂川駅前付近（未供用部分）におけるキッチンカー出店（日常的に実施）
- ・阪和線沿い一部供用区間（約300メートル）における未利用地を活用したイベント開催（月1回程度）
- ・同地での藤まつり期間中における連携イベントの開催（別添チラシ参照）
- ・対象区域における除草・清掃（随時実施）
- ・しだれ桜の管理および保全（随時実施）



### <仕組み（スキーム）>

- ・本事業では、市が事業実施者に対し、当該用地の使用許可を行い、使用料を徴収します。また併せて除草作業等の維持管理委託業務としだれ桜の管理に伴うアドプト協定を締結します。
- ・その後、事業実施者が事業を実施し、その収入および委託料を活用して当該用地の維持管理（除草等と桜の維持保全）を実施します。
- ・事業期間中において市はモニタリングを実施し、事業終了後において評価機関への報告を行い、評価期間は市に対して評価報告を行います。



### <期待される効果>

- ・未利用地の活用による新たなビジネス創出および地域のにぎわいの創出
- ・新たな財政負担を伴わない持続的な維持管理体制の構築
- ・市における新たな歳入確保
- ・しだれ桜の景観維持による地域資源の保全
- ・交流機会の創出を通じたシビックプライドの醸成

泉南市では本取組により、未利用公共空間の有効活用と持続可能な維持管理の両立を図る先行事例となることを目指します。

**【本件に関する連絡先】**  
 大阪府泉南市 成長戦略室 連携戦略課 担当:西本、角谷  
 TEL:072-447-8816 Mail:renkei@city.sennan.lg.jp

# 泉南ロードフェス

～くつろぎマルシェ～

2026年4月25日(土)・26日(日)

10:00～17:00



砂川樫井線

和泉砂川駅付近～

藤まつり会場付近(一方通行路)



主催：花笑み泉南枝垂れ桜会

代表：いずみ造園

協力：泉南市商工会青年部



連絡先：090-2111-4839

☎️ @izumi\_zouen

